

現代仏壇 ブラケットシリーズ 取り付け工事手順書(業者様向け)

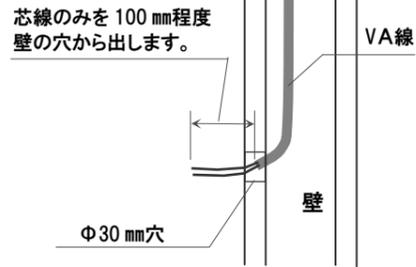
【 付属品 】 ※はじめにご確認ください。

- 取付金具 1枚
- 石膏ボード用アンカー 4個
- 皿タッピング 4本
- シングルコンセント 1個
- LED専用DCアダプター (ライトボックス内) 1個
- 須弥壇板 1枚

電気配線について

▲ VA線の引き込みや結線は必ず電気工事士の資格所持者が作業を行なってください。

仏壇の取り付け位置を決め、壁にΦ30mmの穴をあけてVA線を出しておきます。100mm程度、外装被覆(シース)を剥き、壁からは芯線のみを出してください。
 ※VA線の先端は必ず絶縁テープを巻くなどの感電防止策を施してください。
 ※電気配線工事を行わないお客様は、電池タイプのLEDをご使用ください(別売)。



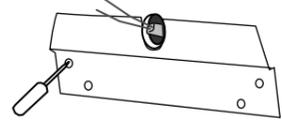
取付板の壁固定について

▲ ブラケットシリーズの壁面取り付け作業はお客様個人ではならず、納品スタッフ及び工事業者にお任せください。
 取り付けが充分でないと落下によるけがや事故の原因になります。

■壁下地が石膏ボードの場合■

- 1 付属の取付金具を仮止めします。取付金具の水平を確認してから手で押さえ、壁面にネジ穴のしるしをつけます。
- 2 キリで下穴を開け、石膏ボード用アンカー(付属)をねじ込みます。(穴周囲の加工は One point 参照)
- 3 取付金具の取付穴をアンカーの位置に合わせ、付属の皿タッピングをねじ込みます。

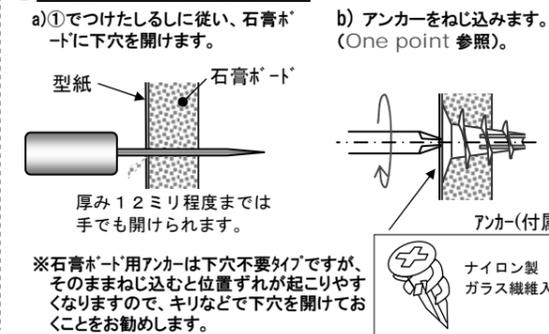
① 壁にネジ穴のしるしを付ける。
 Φ30穴に合わせるように取付金具を壁にあて、水平を確認しながらキリやペンを使って、ネジ穴から壁面にしるしをつけます。



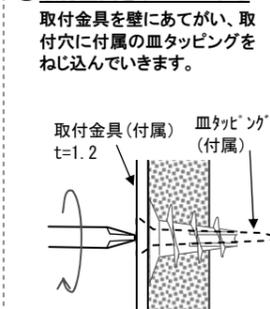
One point

座ぐり 回転砥石 回転やすり
 アンカーの頭が壁面から1~2mm飛び出し、取付板が壁から浮く場合があります。深さ1~2mm程度座ぐり加工をしておくをお奨めします。
 ※回転やすりや回転砥石を使用(電動ドリル用)。
 ※座ぐりの周辺の壁クロスを剥がしておくとうりやすくなります。

② 下穴を開け、アンカーをねじ込む



③ 取付金具をネジ止める

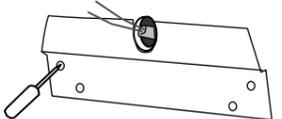


■壁がコンクリート打ち放しの場合■

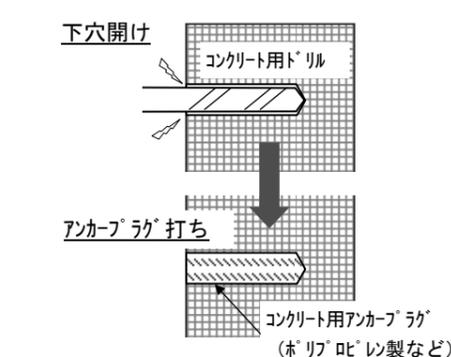
- 1 付属の取付金具を仮止めします。取付金具の水平を確認してから手で押さえ、壁面にネジ穴のしるしをつけます。
- 2 コンクリート用ドリルで下穴(深さ30mm)を開け、コンクリート用アンカープラグ(市販品)をたたき込みます。
- 3 取付金具の取付穴をアンカーの位置に合わせ、付属の皿タッピングをねじ込みます。

① 取付金具を仮止める。

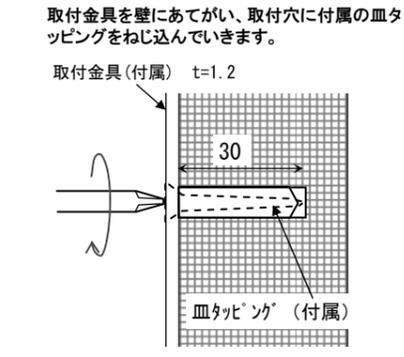
Φ30穴に合わせるように取付金具を壁にあて、水平を確認しながらキリやペンを使って、ネジ穴から壁面にしるしをつけます。



② 下穴を開け、アンカープラグを打ち込む



③ 取付金具をネジ止める



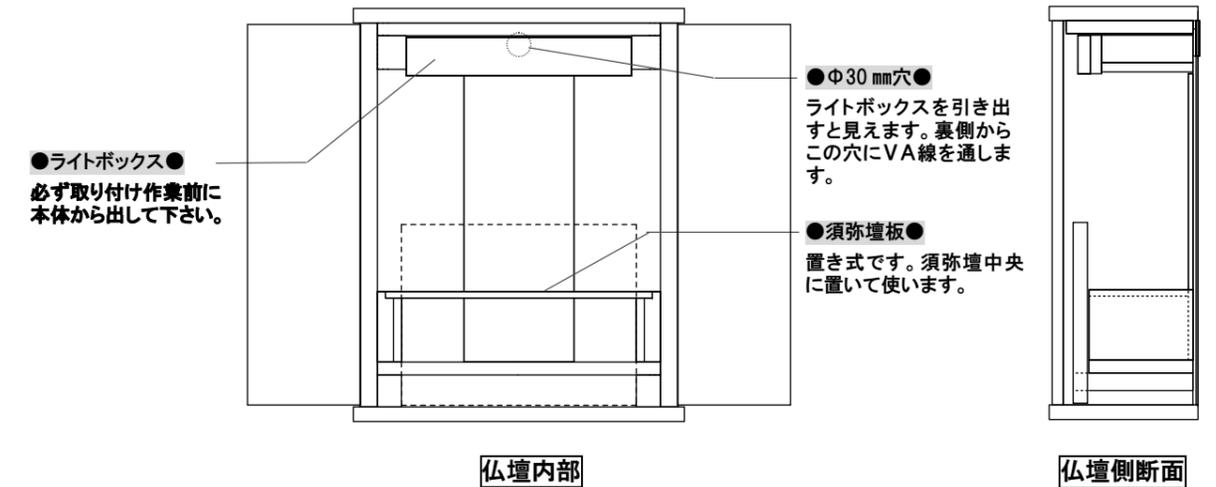
■壁下地がコンパネの場合■

- 1 付属の取付金具を仮止めします。取付金具の水平を確認してから手で押さえ、壁面にネジ穴のしるしをつけます。
- 2 キリで下穴を開け、取付金具の取付穴を下穴の位置に合わせ、付属の皿タッピングをねじ込みます。

仏壇の取り付けについて

■各部の説明

▲ 作業前に、必ず「ライトボックス」を本体内部から取り出してください。

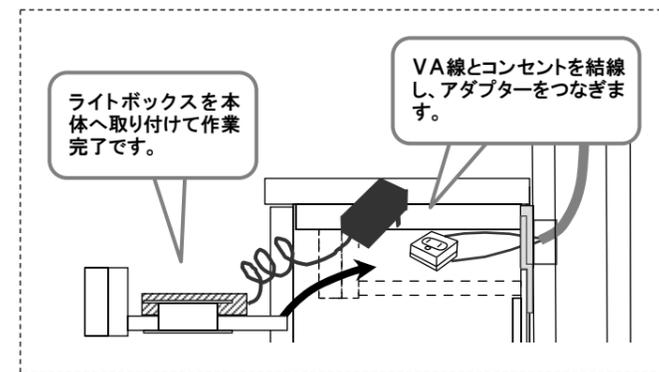
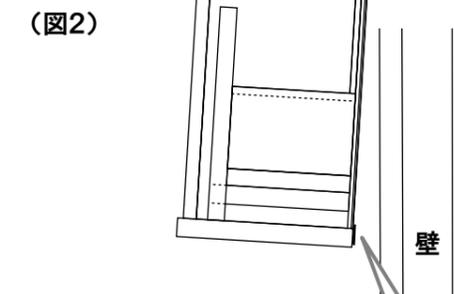
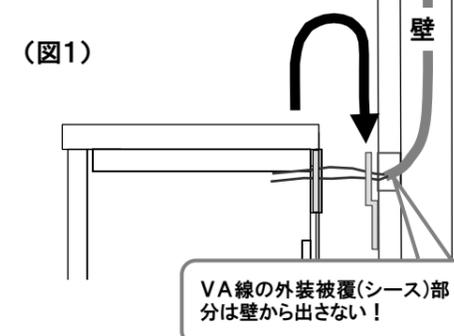


▲取り付け手順

取り付け作業は、2名で行って下さい。

- 1 仏壇内部からライトボックスを取り出します。なお、壁への取り付けは、安全に作業を行っていただく為、扉を閉じた状態で行ってください。扉が開かないように、マスキングテープで止めるなどしてください。
- 2 仏壇の上下を確認し(裏面にある取付金具側が上)、本体を持ち上げ、仏壇裏面の穴にVA線を通します。このとき、壁から外装被覆(シース)部分が出ないように、VA線は引っ張らないで下さい。(図1)
- 3 VA線が仏壇裏面の穴に通った事を確認したら、仏壇本体側と壁側の取付金具がかみ合うように引っ掛けます。
- 4 取付板がしっかりかみ合っている事を確認し、必要な場合は、壁から本体下部を浮かして仏壇裏面下部の両サイドに貼ってある両面テープの剥離紙をはがし、壁に対し本体を少し押さえつけて本体を固定します。(図2)
- 5 仏壇内部の穴に通っているVA線を引き出し、付属のコンセントを結線します。※必ず元電源(ブレーカーなど)を切って作業してください。
- 6 ライトボックス内に付属しているアダプターをコンセントにつなぎ、VA線を壁に押し戻しながら、ライトボックスを本体へ取り付け、須弥壇板を設置して完了です。

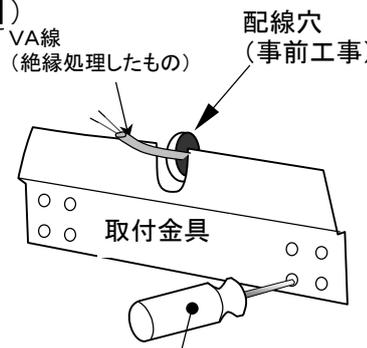
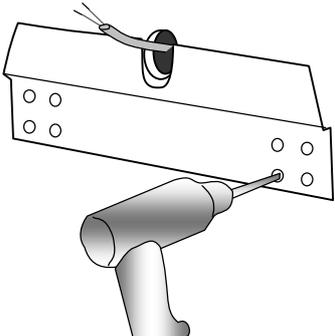
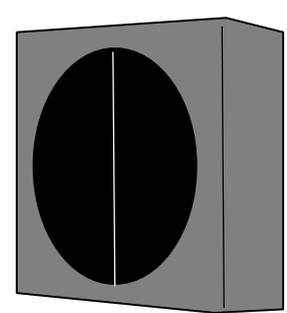
VA線を仏壇裏面の穴に通し、仏壇本体側と壁側の取付金具がかみ合うように引っ掛けます。



Yagiken

東京/東京都中央区銀座 1-8-21 TEL 03-3538-2500(代) FAX 03-3538-1226
 大阪/大阪市東成区東今里 2-7-37 TEL 06-6972-1200(代) FAX 06-6974-2701

【ブラケットシリーズ】
金属プレートタイプ 取り付け手順

<p>①</p>  <p>取付金具</p> <p>錐やペンなどですしをしをつけます。</p>	<p>②</p> 	<p>③</p> 
<p>取付板を壁に当て、水平を確認しながらネジ穴に合わせてしをしをつけていきます。ししはペンや錐などを使ってください。「フツツール」は付属の型紙を使います。</p>	<p>取付板を外し、ししに従って下穴を開けていきます。ドライバーセットの錐を使って手で開けられます。</p>	<p>アンカーを打ち込んでいきます。まっすぐに打ち込んでください。</p>
<p>④</p>  <p>アンカー</p> <p>座ぐり加工</p>	<p>⑤</p> 	<p>⑥</p> 
<p>アンカーを打ち込んだところです。アンカーの頭が1~2mm飛び出すので、その分の座ぐりをしておくと良いでしょう。その場合、穴周辺の壁クロスは剥がしておくとなぐり加工がやりやすくなります。</p>	<p>受け木の下穴とアンカー位置に合わせてネジ止めしていきます。</p>	<p>仏壇を取付金具に引っ掛けます。※細かな注意点は取付説明書に記載します。</p>



座ぐりには、回転やすり(右)か回転砥石(左)を使います。ホームセンターに売っています。



使用するのは、付属の石膏ボード用アンカーと木ネジM4xL45です。